

# 水谷 規男

高等司法研究科・教授

## 【研究】

科学研究費による研究活動としては、再審に関する共同研究に参加したほか、個人研究として、被疑者弁護に関する研究を継続して行っている。2022年度に公表した研究成果は、再審に関するもの1編にとどまったが、科学研究費による研究の成果発表に向けた準備を進めた。

## 【教育】

2022年度は、後期にサバティカルを取得したため、少年法、裁判実務基礎刑事については、授業を担当しなかった(法学部の犯罪者処遇法については、不開講とした)。前期開講の刑事訴訟法応用等については、例年通り担当し、復習課題の添削指導について受講生からは一定の積極的な評価を得たほか、学部1年次生向けの学問への扉の担当を引き続き担当した。

## 【管理運営】

2022年度は、後期にサバティカルを取得したため、前期中のみアドミッション委員会委員を務めた。

## 【社会貢献】

学会活動としては、日本刑法学会等3つの学会の理事を務めた。また、2022年度中に再審開始決定が出された再審請求事件(日野町事件、袴田事件)について、再審開始決定の意義を解説したコメントが新聞に掲載された。